

★本記事の読み上げ動画を作成しました！

忙しく記事を読む時間がない方でも、耳を傾けていただくだけで内容を把握することができるよう、本記事を読み上げた動画を作成しました。移動時間やスキマ時間などにぜひご活用ください！
動画はこちら➡<https://youtu.be/HpMvGzHitR-g>



連載

★学校運動部活動と連携するクラブ★

特定非営利活動法人 憩楽クラブかつらぎ 和歌山県伊都郡かつらぎ町

学校運動部活動をめぐっては、少子化による生徒の減少、それに伴う教員数の減少、専門的指導力を持つ教員の不足等により、生徒のニーズに応じた部活動自体が成り立たなくなる現状があります。

文部科学省では、令和5年から令和7年までを「改革推進期間」と位置付け、休日の部活動について、合同部活動や部活動指導員の配置により地域と連携することや、学校外の多様な地域団体が主体となる地域クラブ活動へ移行することについて、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現をめざすよう、各自治体に求めています。

そこで今回は、学校運動部活動と連携するクラブの取り組みを紹介します。

1

クラブ概要

未就学児からシニア世代まで生涯スポーツを目標に活動

平成21年11月29日総合型地域スポーツクラブ設立、平成26年3月13日特定非営利活動法人憩楽クラブかつらぎとして法人登記をし、未就学児からシニア世代まで『生涯スポーツ』を目標に、公共施設や当クラブが委託管理を受けている体育館で、17種目28教室の多種多様な教室を開催しています。また、クラブハウスにレンタルスペースを設け、太極拳やヨガなどの教室も開催しています。

参加会員数は280名(令和5年4月時点)で、50歳代、60歳代、70歳以上の女性が全体の40%を占めています。次に多い年齢層は未就学児・小学校低学年が全体の23%で、特にダンスに人気が集まっています。また、健康に意識を向けて活動するシニアが増えてきていることに注目し、80代向けのシニアエクササイズを開催しています。積極的な参加を促進することで、結果的に医療費の軽減にもつながると考えています。

運動教室: 貯筋運動・健康体操・ヨガ・ピラティス・ハワイアンフラ・太極拳・ファミリーバドミントン
バスケットボール・キッズ運動・ダンス・水泳教室(夏季)

カルチャー教室: 英会話・手習い(硬筆・毛筆)教室

2

行政、中学校と三位一体となり 段階的な地域移行に取り組む

生徒の自主的な活動を尊重し、必要に応じて地域指導者を派遣

かつらぎ町では、行政と中学校、NPO法人憩楽クラブかつらぎが三位一体となり、休日の部活動の段階的な地域移行に向けて取り組んでおり、令和3年度は、卓球部と剣道部にクラブ所属の地域指導者を派遣しました。

令和4年度は、かつらぎ町内の2つの中学校において、「国・県の方針」「伊都地方部活動指針(伊都地方教育長会)」に基づき「各校の部活動運営方針」を定めて部活動を実施し、生徒の自主的な活動を尊重しつつ、必要に応じて地域指導者を派遣しています。現在では、バレーボール部(女子)と陸上競技部にも地域指導者を派遣することができました。陸上競技部においては、学校部活動で県内中体連主催大会に出場するだけでなく、県外大会に出場できる地域クラブチームにも併せて所属することで挑戦の機会を増やし、大会でも好成績を残しています。

コーディネーターを含む地域指導者と教員の連携により、 持続的な活動が実現。喜びの声も

また、令和5年度から元教職員の地域部活動推進コーディネーター(以下、「コーディネーター」)を行政が配置し、各方面での調整を行っています。

コーディネーターは、教育的配慮を含めた指導方法などを担当し、部活動時間が変更となった場合の対応や練習試合の日程調整、現地視察、指導補助、書類(指導実績報告書)の取りまとめ等を行っています。

現在は、剣道部の部員がいないため、剣道部への指導者派遣は行っておりませんが、3つの部活(卓球部/1校、陸上競技部/合同、バレーボール部/1校)に指導者を派遣しており、土日を中心に(平日にも1、2回)地域指導者と教員(兼業・兼職承認願の提出者)が連携し指導しています。

連携している3部活とも、複数の指導者(地域指導者と教員)から専門的指導を受けられるため、生徒も部活動により充実感を得られるようになりました。さらに、生徒の技術力アップによって、大会での勝敗にも良い影響を与え、生徒・保護者の喜びや感動を得ることができ、持続的な活動につながっています。

加えて、昨年度まで陸上競技部がなかった中学校の生徒が、連携事業によって、かつらぎ町内のもう一つの中学校陸上競技部と合同で活動できるようになり、生徒や保護者から喜びの声が上がっています。

卓球部



令和3年度から外部指導を受けています。当時の1年生が最高学年となり、夏の大会で引退したあと、1、2年生への指導を手伝ってくれています

バレーボール部



3年生引退後、新しい指導者が来てくれました。令和5年度秋の大会に向けてスタートしています

陸上競技部



練習日は火・木・土
夏場は早朝練習をしています

指導に意欲的な人材と、安定した財源の確保が課題

部活動連携における指導者の確保については、当クラブのクラブマネージャーとコーディネーターが連携し、スポーツ団体や高校、大学に加え、地域の方々からの情報を参考にしながら指導者を確保できるように調整をしています。しかし、当クラブの活動地域にはスポーツとつながる大学や企業が少ないため、他団体との密接な関係が築けず、指導に意欲的な人材の確保が難しいのが現状です。

また、連携当初は、一部の部活で地域指導者と教員の指導方針の違いが見られましたが、教員は、生徒を見守り、地域指導者を必要に応じてフォローし、問題を未然に防ぎ解決する方向を模索するなど、コミュニケーションを重ねることで改善され、現在では生徒たちも戸惑うことなく指導を受けられています。

活動の財源は、行政(国の実証事業・かつらぎ町独自の予算措置)の予算のみで、クラブの予算や部費、学校の予算はないのが現状です。

かつらぎ町が国から「令和5年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業(運動部活動の地域移行等に向けた実証事業)」の指定を受けるとともに、これを補完する形でかつらぎ町独自の予算措置として「地域部活動推進事業」を実施しています。活動財源が行政の予算に偏っているため、行政が予算を安定的かつ継続的に確保できるかに不安要素があります。

活動場所については、中学校の施設や当クラブが委託管理を受けている体育館などをコーディネーターと連携して確保しています。屋外の場合、天候に左右されるため、今後、屋内体育館の優先使用をできるようにするなど活動場所の確保が必要だと考えています。

また、中学校外で活動する場合、生徒の移手段の確保が難しく、さらに校区が山間部の広範囲にわたるため、スクールバス通学者の部活動時間が短くなってしまふなどの課題もあります。

保護者と教員の理解が活動には不可欠

今後、円滑に部活動連携を進めていくにあたり大切だと考えているのが保護者の理解を得ることです。保護者代表(PTA会長など)が行政開催の地域移行に関する会議(年3回開催)に参加したり、行政が小学校4年生以上の保護者を対象に、部活動連携についての実態調査に関するアンケートを実施しました。このアンケートは、今後の方向性を検討する材料のひとつとなっています。

保護者から、地域指導者による指導や、部活動を行うにあたっての金銭負担(部費の設定)に理解を得ることができるかが今後の部活動連携の展開を大きく左右すると考えています。保護者の理解と協力を得られるよう、段階を踏んで理解促進に努めていきます。

また、保護者だけでなく、教員の理解を得ることも重要と考えています。部活動連携を進めていくなかで、徐々に教員からも地域指導者の受け入れに対して理解を得ることができるようになってきました。それにより、部活動における教員の負担が減り、教員の働き方改革にもつながりつつあります。

3

総合型地域スポーツクラブの活動を通じて 地域の活性化にもつなげたい

行政・学校と関係性を強め「地域の子どもたちは地域が育てる」 という気概をもって

学校運動部活動は、これまで学校教員が部活動指導をしてきました。しかし、部活動を取り巻く環境には、生徒のニーズの多様化や生徒数減少による部活動の縮小化、教員の働き方改革などさまざまな課題があります。地域団体が学校運動部活動を担うことで改善を図っていきたいです。生徒のニーズの多様化、教員業務負担の改善に対応するためには、総合型地域スポーツクラブがかかわることに大きな意味があると思っています。総合型地域スポーツクラブは、多世代に対応したプログラムがあります。中学生のみを指導するのではなく、多世代のなかで活動・交流の場が広がり、地域活性化にもつながると考えています。

少子高齢化社会が加速するなかで、「地域の子どもたちは地域で育てる」ということを念頭に、今後も行政・学校とも強固な関係性をつくり、連携を図っていきたいです。

特定非営利活動法人憩楽クラブかつらぎクラブマネージャー 山下利香

クラブプロフィール

設立年月日 平成21年11月29日(平成26年3月13日法人登記)

所在地 和歌山県伊都郡かつらぎ町佐野793

運営 会員数:280名(令和5年4月現在)、予算規模12,000,000円(令和5年度)

特徴 受益者負担(月会費支払)バイキング方式で開催教室に参加できる

未就学児からシニア(89歳)までが活動できる教室開催!

体力年齢日本一を目指すかつらぎ町で生涯スポーツを!

紀の川万葉の里マラソン&リレーマラソンを毎年開催(14回目)

地元を元気に!【なんでも市】(屋台・キッチンカー)定期開催

防災用品、救命救急について、困りごと相談など行政と連携

連絡先 郵便番号:〒649-7174 住所:和歌山県伊都郡かつらぎ町佐野793

TEL:0736-22-1023 FAX:0736-22-1023

HP:ikora8.wixsite.com/ikoraclub

E-mail: ikora@gaia.eonet.ne.jp

